

開講期	2025年度前期			単位数	4.0単位
科目[授業]名	6205 絵画表現の研究B1			開講形態（隔週 偶数＝隔週2コマ）	週間授業
種別	許可			定員	
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	○	全学開講	○
曜日時限	火曜1限、火曜2限				
教室	B305アトリエ				
代表教員	詫摩 昭人				
担当教員	詫摩 昭人				
テーマと到達目標	油彩画表現の応用的な技法を習得し、絵画の多様性を知り、理解を深めます。前期、後期同時履修のこと。抽象表現や現代の技法も試み、マチエールや素材の重要性に気付き、映像メディア表現も含みながらスライド鑑賞を通して知識も得て、同時代の絵画にも詳しくなります。年間提出課題は8点で、授業時間外も制作できると尚良い。出席も取ります。				
概要	油彩を中心に、様々な絵画の主義主張を知り、また、抽象画、応用課題も行い、平面表現の面白さにも気付きます。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員（複数の教員が担当する場合のみ記載）	授業方式
第1回	オリエンテーション：前編			詫摩昭人	対面授業
第2回	オリエンテーション：後編			詫摩昭人	対面授業
第3回	キュビズム油彩・1：キュビズムを知る。			詫摩昭人	対面授業
第4回	キュビズム油彩・2：下描。			詫摩昭人	対面授業
第5回	キュビズム油彩・3：地塗り。油絵具の説明を聞く。			詫摩昭人	対面授業
第6回	キュビズム油彩・4：地塗り。地塗りを理解し、作業を終了させる。			詫摩昭人	対面授業
第7回	キュビズム油彩・5：本塗り・地塗りとの違いを理解する。			詫摩昭人	対面授業
第8回	キュビズム油彩・6：本塗り・出来るだけ全体に絵具が入るように気を付ける。			詫摩昭人	対面授業
第9回	キュビズム油彩・7：本塗り・色を塗り重ねていく。			詫摩昭人	対面授業
第10回	キュビズム油彩・8：本塗り・描き方に工夫のできる人は試みる。			詫摩昭人	対面授業
第11回	キュビズム油彩・9：本塗り。完成を意識し、全体の雰囲気大切に作る。			詫摩昭人	対面授業
第12回	キュビズム油彩・10：完成と講評。作品を並べて鑑賞し、意見を出し合う。			詫摩昭人	対面授業
第13回	線と絵画・1：線の面白さに気づき、実験をする。			詫摩昭人	対面授業
第14回	線と絵画・2：実験した中から、プランを決める。			詫摩昭人	対面授業
第15回	線と絵画・3：本塗り。			詫摩昭人	対面授業
第16回	線と絵画・4：本塗り。			詫摩昭人	対面授業
第17回	線と絵画・5：本塗り。			詫摩昭人	対面授業
第18回	線と絵画・6：完成と講評。作品を並べて鑑賞し、意見を出し合う。			詫摩昭人	対面授業
第19回	アンフォルメル・1：鑑賞とプラン作成。			詫摩昭人	対面授業
第20回	アンフォルメル・2：実験をする。			詫摩昭人	対面授業
第21回	アンフォルメル・3：鑑賞とプラン作成。			詫摩昭人	対面授業
第22回	アンフォルメル・4：実験をする。			詫摩昭人	対面授業
第23回	アンフォルメル・5：本制作。			詫摩昭人	対面授業
第24回	アンフォルメル・6：完成と講評。作品を並べて鑑賞し、意見を出し合う。			詫摩昭人	対面授業
第25回	抽象画・1：参考作品を見ながら面白さに気付く。			詫摩昭人	対面授業

第 2 6 回	抽象画・2：鑑賞とプラン制作。	詫摩昭人	対面授業
第 2 7 回	抽象画・3：本塗り、鉛筆で下描きを始める。	詫摩昭人	対面授業
第 2 8 回	抽象画・4：本塗り、絵の具に入る。	詫摩昭人	対面授業
第 2 9 回	抽象画・5：本塗り、完成度を上げる。	詫摩昭人	対面授業
第 3 0 回	抽象画・6：完成と講評。作品を並べて鑑賞し、意見を出し合う。	詫摩昭人	対面授業
成績評価の基準	提出課題により評価します。		
履修にあたっての留意事項	授業オリエンテーション期間(1週目)の授業実施については授業期間中に指示する。後期の絵画表現の研究B2と同時履修のこと。また、授業以外でも制作できると良い。		
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細			
【種別】人数制限（抽選）授業の優先条件			

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	油絵具セット、キャンバス、クロッキー帳が必要なので、それなりに費用がかかります。		
教科書	授業時に指示します。	教科書(ISBN)	
参考文献	授業時に指示します。	参考文献(ISBN)	